

令和8年3月発行

宝木地域学校園だより 「いきいき宝木」心豊かな宝木っ子の育成を

目指します。

～ 他を思いやる心や規範意識を育み、基本的な生活習慣や

主体的に学ぶ態度を身に付けさせる指導の充実 ～

「宝木地域学校園」は宝木中学校、細谷小学校、西が岡小学校の3校で形成されています。

3校の全教職員で「学力向上部」「学校生活支援部」「健康・体力・食育部」「交流連携部」の4部会を構成し、さらに11分科会に分かれて児童生徒の健全育成のため活動を行っています。令和7年度に行った11分科会の活動を紹介します。

学力向上部

【 学力向上分科会 】

国語、算数・数学、英語、GIGAの4つのグループに分かれて活動しました。国語では、「書く力」向上のために、作文指導の強化や視写プリントの実施を継続しました。また、漢字テスト（ミニテスト・漢字オリンピック等）を行い、日常的に漢字を使う習慣を形成できるようにしました。算数・数学では、「宇都宮モデル」を基本とした授業を展開し、児童生徒が「わかった！」を実感できる指導法を研究しました。また、スクールタクトなどICTを活用した授業を推進しました。英語では、小学校での「文字指導」に力を入れ、中学校でのスタートがスムーズになるよう連携を図りました。また、小学校では、ALTによる英語の絵本の読み聞かせを行いました。GIGAでは、一人1台端末の更なる有効活用について共通で研究を推進すると共に、学校園のネットリテラシーを共有することで、児童生徒の適切な使い方の指導について協議しました。

【 道徳教育分科会 】

地域学校園の重点目標「温かい人間愛の精神を深め、他の人に対し思いやりの心をもつ」の授業の充実を目指し、小中での一貫した指導が図れるよう連携して授業実践しました。また、「宮っ子心の教育・道徳教育 小（親切、思いやり）中（思いやり、感謝）」項目の指導の充実を図りました。



視写プリント

【 キャリア教育分科会 】

各学校とも、進路に関する行事についての拡充を行い、キャリア形成を充実させていくことを共有しました。地域の方による職業体験や講話（「オカザニア（西が岡小）」「夢いっぱい教室（細谷小）」「働く人に学ぶ（宝木中）」など、各校とも準備や運営の流れが確立されており、継続的な実施が可能となっています。また、宝木中では、中1ギャップを少しでも和らげる工夫として「宝木中学校あるあるすごろく」を作成し、小学校で遊びながら中学校を知ってもらう取組を行いました。



ゆめいっぱい教室

学校生活支援部

【 児童・生徒指導分科会 】

地域学校園教育ビジョンにある「他を思いやる心や規範意識を育み、基本的な生活習慣を身に付けさせる指導の充実～ルールやマナーを守り、思いやりの心をもって行動できる児童・生徒の育成～」に基づき、「生活のきまり」を意識した児童・生徒指導を行いました。また、各学校におけるいじめ防止・不登校対策や小中合同あいさつ運動、児童・生徒指導強化連絡会による情報交換を実施しました。



合同あいさつ運動

【 教育相談分科会 】

夏休みと冬休みに「心ほかほかプロジェクト」を実施し、各家庭で親子の関わり合いをより高める機会を持つよう啓発しました。また、スクールカウンセラーをはじめとする様々な教育相談の周知を行うとともに、不登校対策等についての情報交換や検討を行いました。

【 特別支援教育分科会 】

各校で作成した手作りカレンダーを交換して教室に掲示しました。リモートによる小中交流会では、中学生による中学校生活1日の流れと学校行事の紹介、小学生によるクイズや学校、授業の様子を紹介して交流しました。「めあて」や「振り返り」の指導の工夫を共通の課題として研究した結果、児童生徒がその授業でやるべきことが明確になり、分かりやすい授業ができるようになりました。



小中交流会

健康・体力・食育部

【 健康推進分科会 】

児童生徒の保健衛生に関する意識を高めるため、「地域学校園きらきらウィーク」と称し、同時期にハンカチチェックを行い、3日間の集計から持参率の高い学級を表彰しました。また、地域学校園共通の「エチケット缶（嘔吐物対応のための缶）」を活用し、感染症予防に役立てました。小学校の卒業時期に宝木中学校入学予定児童の心身の状態に関する引継ぎを行うなど、児童生徒の健康面に関する情報を共有し、保健指導を行いました。

【 体力向上分科会 】

体力テストの結果を分析し、児童生徒の体力・運動能力についての課題を明確にしました。運動課題解決のために、小中同様に体育授業の中で補教運動やサーキットトレーニングなどを継続的に取り組みました。また、小学校においては「朝の1分間運動」、中学校においては部活動による体力づくりに取り組み、体力の向上を図りました。

【 食育推進分科会 】

宮っ子ランチや、図書委員会と連携し大阪万博と関連付けて世界の料理を紹介しました。また、お弁当の日を2回実施。1回目はおにぎりの日として各校ごとに実施し、2回目は共通のテーマを「旬を取り入れたお弁当」として小中同じ日に実施しました。「朝食摂取率」を上げる取り組みとして、テレビ放送による栄養士の話や、保護者への給食便りの配付、朝食に関するアンケートの実施等、それぞれの学校で工夫して啓発しました。

交流連携部

【 交流連携分科会 】

小中乗り入れ授業では中学校の教員が、細谷小で社会の授業、西が岡小で技術の授業を行いました。小中合同あいさつ運動では、中学1年生と生徒会役員が各小学校を訪問し、小学生と合同で実施しました。小学6年生の中学校訪問では、中学校の紹介、授業参観、部活動紹介・見学を行いました。西が岡小音楽朝会において、合唱コンクール3年生金賞受賞クラスの合唱を披露し、小・中の交流の機会をもつことができました。



乗入れ授業（技術科）

【 学校図書館分科会 】

「大阪万博」についての展示や、ブックトーク、読み聞かせなどイベントを開催しました。また、3校合同「夏休みスタンプカードイベント」を開催し、これらの取組から読書量の増加につながりました。中学生の「おすすめの本の紹介カード」を中学校から小学校へ、小学校からはお礼の手紙を中学校に送付・掲示し、本を介して小中の交流を図りました。



「おすすめの本の紹介カード」